

HULFT Squareアプリケーション仕様書

ワークフローシステム

AgileWorks-DocuSign

1.0 版	2024 年 4 月 25 日
-------	-----------------

AgileWorks-DocuSign向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定 (AgileWorks側)

コネクション設定

HULFT SquareとAgileWorksの接続に必要な設定に関して記述する

AgileWorks側設定

前提条件として、専用AgileWorks Bricklet「SendDocId」「GetDocumentInfo」「CreateSignDoneDocument」「DownloadSignDoneDocument」をAgileWorksへアドオンとして追加している必要がある。

※Brickletの設計については別紙参照

アドオンとして追加した上で、「SendDocId」「GetDocumentInfo」「CreateSignDoneDocument」「DownloadSignDoneDocument」を以下のタイミングで起動するようAgileWorks側で設定する必要がある。

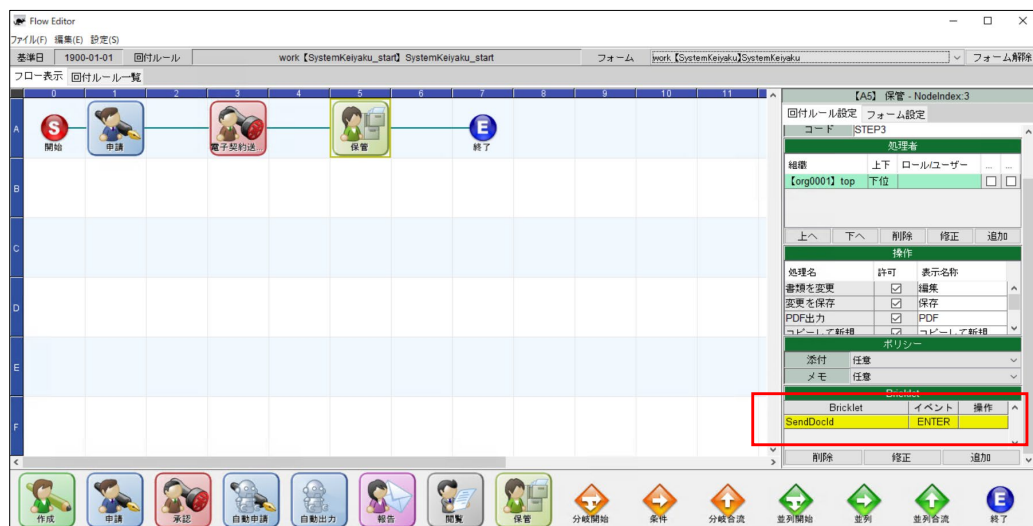
■SendDocIdの起動設定

回付ルールを準備し、HULFT Square側のREST APIジョブをコールしたいタイミングのステップにBricklet「SendDocId」を設定する

今回は例として「保管」ステップに設定してみる

・ENTERイベントとしてBricklet「SendDocId」を登録する

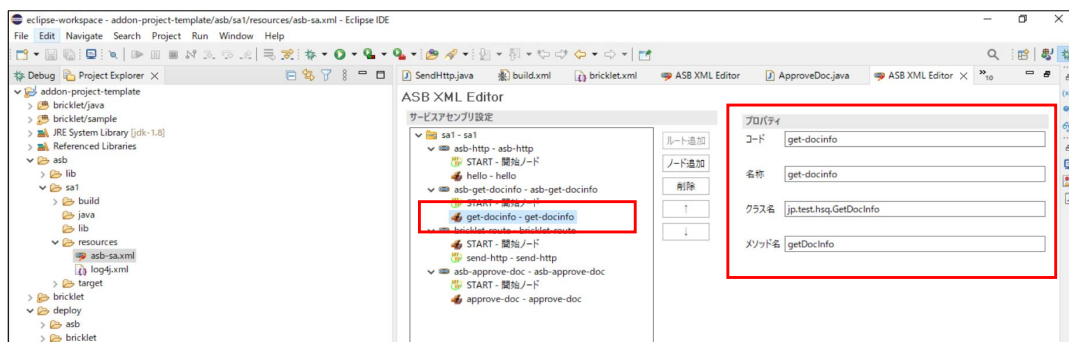
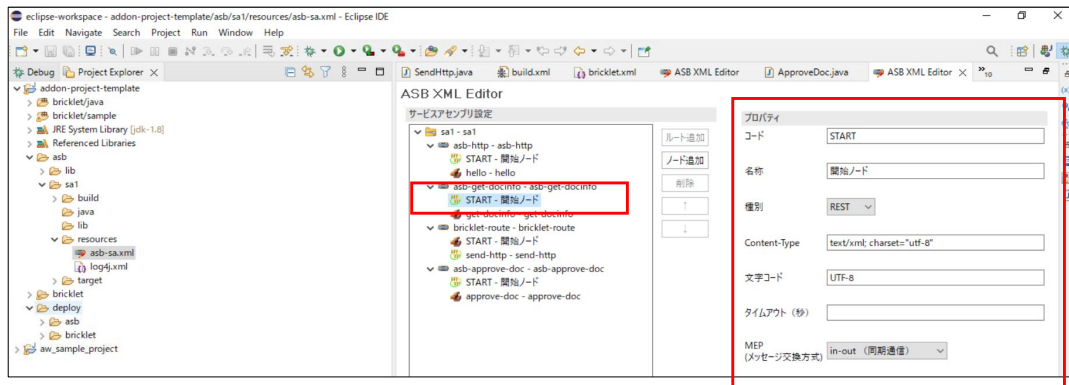
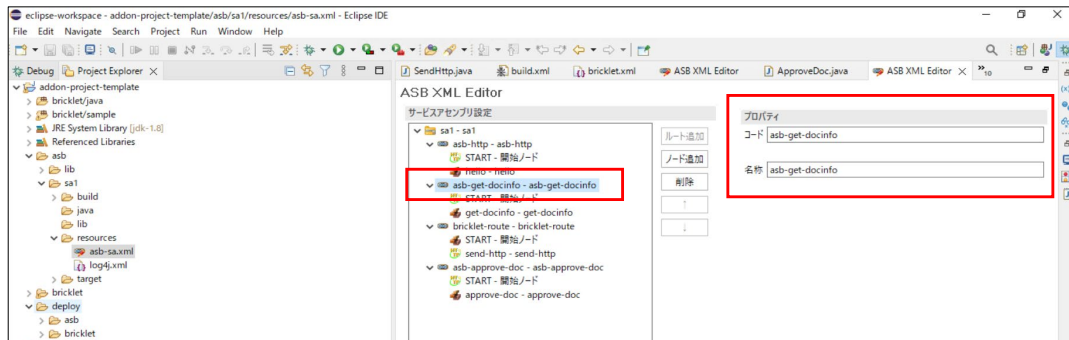
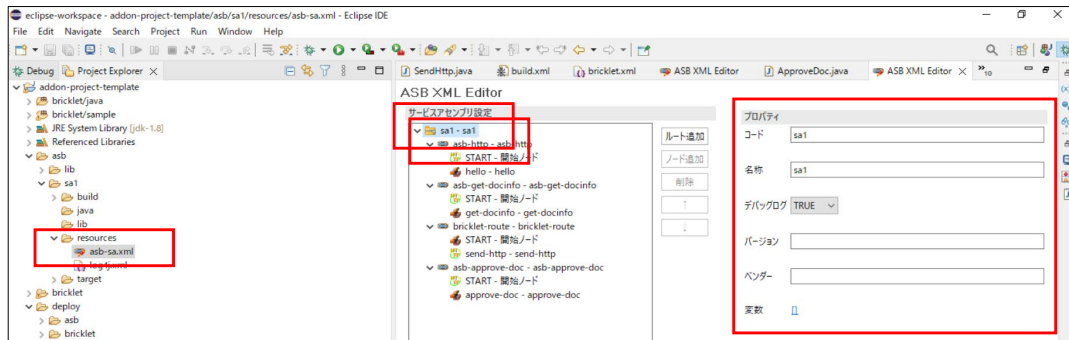
以上で、この承認ステップが開始されたときに「SendDocId」が起動されるようになる



■「GetDocumentInfo」の起動設定

Eclipseを使用して、AgileWorksのASBの設定をする

※Eclipseの環境設定などの詳細はAgileWorks側のBricklet・ASBに関するマニュアルを参照しての確認が必要



- ・「コード」「名称」「ベンダー」「バージョン」は任意の値で設定可能
- ・「クラス名」は「GetDocumentInfo.java」をビルドした際の環境に依存
- ・「コード」「名称」「ベンダー」「バージョン」「クラス名」以外の項目は上記スクリーンショットの値での設定が必要

上記スクリーンショットと同値の設定を入力した場合、

「http://<AgileWorksのIPアドレス>:<ASBのポート番号>/sa1/asb-get-docinfo」にリクエストすると「<お客様環境に依存>.GetDocumentInfo」クラスの「GetDocumentInfo」メソッドが実行される

■「CreateSignDoneDocument」の起動設定

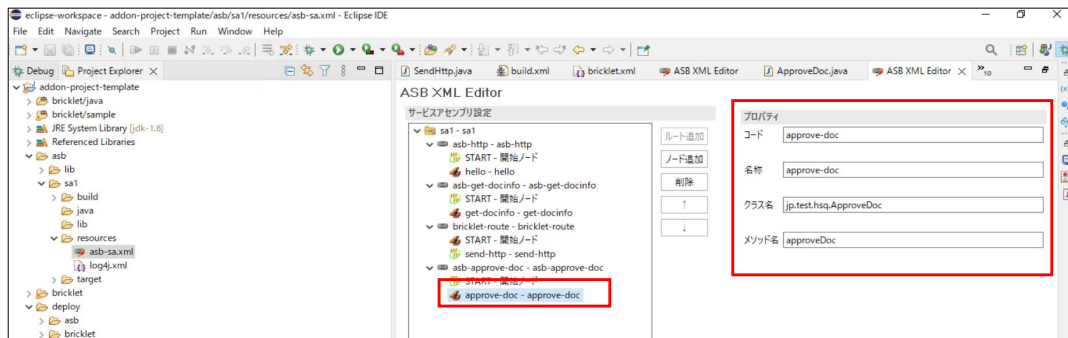
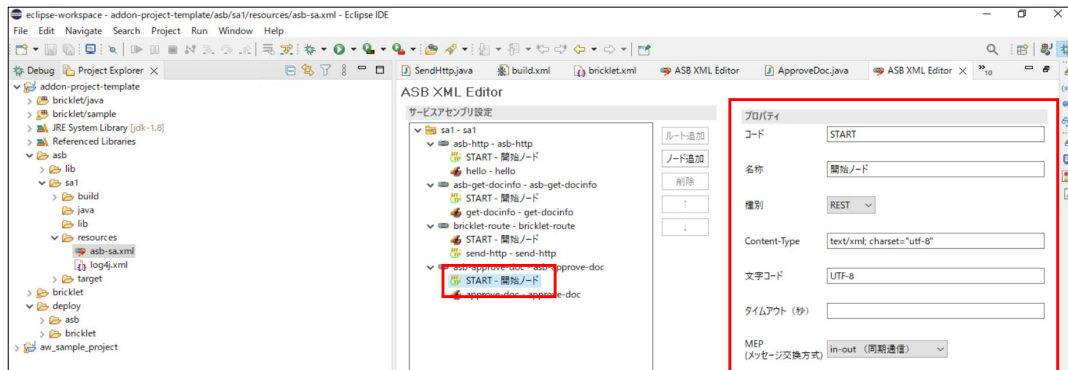
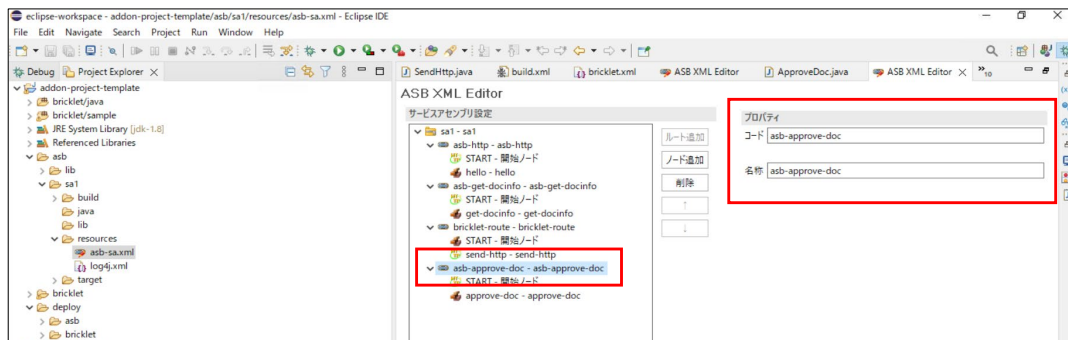
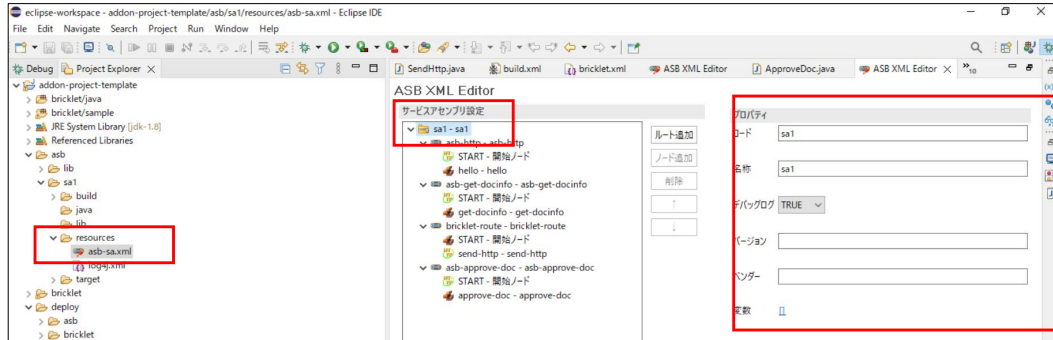
「GetDocumentInfo」同様にASBの設定をしていく

「メソッド名」は「CreateSignDoneDocument」と設定する

下記スクリーンショットと同値の設定を入力した場合、

「http://<AgileWorksのIPアドレス>:<ASBのポート番号>/sa1/asb-approve-doc」にリクエストすると

「<お客様環境に依存>.CreateSignDoneDocument」クラスの「CreateSignDoneDocument」メソッドが実行される



■DownloadSignDoneDocumentの起動設定

回付ルールを準備し、HULFT Square側のREST APIジョブをコールしたいタイミングのステップにBricklet「DownloadSignDoneDocument」を設定する

今回は例として「保管」ステップに設定してみる

・ENTERイベントとしてBricklet「DownloadSignDoneDocument」を登録する

以上で、この承認ステップが開始されたときに「DownloadSignDoneDocument」が起動されるようになる

The screenshot displays the Flow Editor window. The main workspace shows a flowchart with steps: 開始 (Start), 確認用書類 (Confirmation Document), 署名済書類 (Signed Document), 署名済書類 (Signed Document), and 終了 (End). The '保管' (Storage) step is highlighted. The right-hand pane shows the configuration for the selected Bricklet, 'DownloadSignDoneDocument'. The 'イベント' (Event) is set to 'ENTER'. The '操作' (Operation) is set to 'ENTER'. The 'ポリシー' (Policy) is set to '任意' (Optional). The 'メモ' (Memo) is set to '任意' (Optional). The '削除' (Delete) button is highlighted in red.

AgileWorks-DocuSign向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定(DocuSign側)

コネクション設定

HULFT SquareとDocuSignの接続に必要な設定に関して記述する

DocuSign側設定(前提条件)

前提条件として、DocuSign側でAPIのリクエストを受け付けるための設定が完了している必要がある

- ・ App and Integration KeysにAPIアプリが作成されていること
- ・ APIアプリ作成時に生成されるSecret Keyを保存してあること(HULFT Square側設定で使用する)
※Secret KeyはAPIアプリ作成時にしか表示されません
- ・ Redirect URIsにHULFT SquareのコールバックURLが登録されていること
※HULFT SquareのコールバックURLは、HULFT Squareで「OAuth 2.0認証」を作成する際に確認できる

参考資料：DocuSign側設定画面

Apps and Keys
When building a DocuSign integration, you must first create an app and integration key. This key is required to call any DocuSign API, either directly or by using an SDK.
Create apps and keys manually or edit keys created automatically for you by [QuickStart](#).

My Account Information

User ID	API Account ID	Account Base URI
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

Apps and Integration Keys [ADD APP AND INTEGRATION KEY](#)

App Name	Integration Key	Environment	Go Live Status
testapp	[REDACTED]	Development	● Error calls detected Make 20 successful consecutive calls

ACTIONS ▼

Additional settings

Redirect URIs

✖ [REDACTED]

✖ [REDACTED]

[+ ADD URI](#)

Link to Privacy Policy

<http://www.example.com/privacy>

Link to Terms of Use

<http://www.example.com/terms>

CORS Configuration

To enable API calls from a browser via CORS, add at least one origin URL below. For more information see [CORS Overview](#).

Origin URLs

List of origin URLs where CORS will be allowed. Maximum of 20 origins allowed.

[+ ADD ORIGIN URL](#)

Allowed HTTP Methods

HTTP methods your app is allowed to use when making CORS calls

☒ GET ☒ POST ☒ PUT ☒ DELETE ☒ HEAD

AgileWorks-DocuSign向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定 (HULFT Square側)

コネクション設定

HULFT SquareとAgileWorks/DocuSignの接続に必要な設定に関して記述する

HULFT Square側設定

APIリクエストを送信するための設定と、OAuth認証をするための設定の二種を作成する

AgileWorks Bricklet「GetDocumentInfo」起動用コネクション設定

コネクタータイプ	REST接続
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
URL設定	<AgileWorksのURL><AgileWorks ASBのポート番号><AgileWorks ASBのサービス名><「GetDocumentInfo」を起動するAgileWorks ASBのルート名>/
プロファイル	任意

AgileWorks Bricklet「CreateSignDoneDocument」起動用コネクション設定

コネクタータイプ	REST接続
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
URL設定	<AgileWorksのURL><AgileWorks ASBのポート番号><AgileWorks ASBのサービス名><「CreateSignDoneDocument」を起動するAgileWorks ASBのルート名>/
プロファイル	任意

DocuSignコネクション設定(リクエスト用)

コネクタータイプ	REST接続
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
コネクタータイプ	REST接続
URL設定	https://<DocuSignのAccount Base URI>/restapi/v2.1/accounts
プロファイル	任意

DocuSignコネクション設定(OAuth認証用)

コネクタータイプ	OAuth 2.0認証
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
クライアントID	<DocuSignのIntegration Key>
クライアントシークレット	<DocuSignのSecret Key>
プロファイル	任意
認可エンドポイント	https://account-d.docusign.com/oauth/auth
トークンエンドポイント	https://account-d.docusign.com/oauth/token
スコープ	signature
クライアント認証方式	client_secret_basic
プロファイル	任意

AgileWorks-DocuSign向けHULFT Squareアプリケーション スクリプト設定(create_sign_done)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

DocuSign側スクリプトでダウンロードされたcomplete_list.csv(DocuSign側での処理完了済書類の一覧)が記録されたCSVファイルを読み込み、過去にAgileWorksへ送付した一覧(sign_done_list.csv)の契約書を除外してCreateSignDoneDocumentを実行

*以下設定のオレンジ色の設定箇所は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトをインポート後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定




HULFT Square URL	https://app.square.hulft.com/
格納プロジェクト名	AgileWorks-DocuSign
格納フォルダ名	-
スクリプト名	to_agileworks_create_sign_done

スクリプト変数


listName1	AgileWorksの件名項目の1行目。complete_list.csvの中に格納されていることを想定
envelope_id	DocuSign側のenvelope_id。complete_list.csvの中に格納されていることを想定
document_base_url	<使用しているDocuSignのURLを入力する>

※listName1は一意のユニークな値であることが必要なので、書類の通し番号が件名項目の1行目として登録されていることを想定


スクリプト詳細設定


コンポーネント名	
exist	
 exist	
コンポーネント概要	
前回実行した際に生成されたファイルの有無を確認	
必須設定	
対象パス	<使用するストレージパス>/sign_done_list.csv
コンポーネント名	
condition	
 condition	
コンポーネント概要	
前回実行した際に生成されたファイルの有無で条件分岐	
必須設定	
条件式	変数 exist:exist が false と等しい
コンポーネント名	
create_sign_done_list	
 create_sign_done_list	
コンポーネント概要	
sign_done_listが存在しない場合に新規に作成	
必須設定	
ファイル名	sign_done_list.csv
作成先	<使用するストレージパス>

コンポーネント名	
read_complete_list 	
コンポーネント概要	
DocuSignから収集したAgileWorksの件名項目の1行目に相当する値を格納したCSVファイルを読み込む	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>complete_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効


コンポーネント名	
read_sign_done_list 	
コンポーネント概要	
本スクリプトで生成されるsign_done_list.csvファイルを読み込む	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>sign_done_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id, done_flag
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効


コンポーネント名		
merge 		
コンポーネント概要		
complete_listに対してsign_done_listをレフトジョインする		
Mapperエディタ		
入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
read_complete_list/table/row	レフトジョイン	write_all_list/table/row
read_complete_list/table/row/document_number		
read_sign_done_list/table/row		
read_sign_done_list/table/row/document_number		
read_complete_list/table/row/document_number	単純移送	write_all_list/table/row/document_number
read_complete_list/table/row/envelope_id	単純移送	write_all_list/table/row/envelope_id
read_sign_done_list/table/row/done_flag	単純移送	write_all_list/table/row/done_flag

コンポーネント名	
write_all_list 	
コンポーネント概要	
all_list.csvを書き込む	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>all_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id, done_flag
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	有効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効


コンポーネント名	
read_all_list	
 read_all_list	
コンポーネント概要	
all_list.csvを読み取る	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>all_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id, done_flag
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効


コンポーネント名		
filter		
 filter		
コンポーネント概要		
まだAgileWorksに連携したことのないenvelope_idとdocument_numberを抽出する		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元（入力データ）	マッピングツール(値)	出力先（出力データ）
read_all_list/table/row	条件による 抽出ロジック done_flagがNULLのとき	write_sign_undone_list/table/row
read_all_list/table/row/document_number	単純移送	write_sign_undone_list/table/row/document_number
read_all_list/table/row/envelope_id	単純移送	write_sign_undone_list/table/row/envelope_id


コンポーネント名	
write_sign_undone_list	
 write_sign_undone_list	
コンポーネント概要	
sign_undone_list.csvを書き込む	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>sign_undone_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	有効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

コンポーネント名	
read_sign_undone_list	
 read_sign_undone_list	
コンポーネント概要	
sign_undone_list.csvを読み取る	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>sign_undone_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効


コンポーネント名	
foreach_listName1	
 foreach_listName1	
コンポーネント概要	
CSVに記録されているlistName1毎に処理を繰り返す	
必須設定	
入力データ	read_agileworks_listname1
1ループでの処理件数	1
XMLデータ処理	
入力データ	なし

コンポーネント名		
variable 		
コンポーネント概要		
スクリプト入力変数「listName1」「envelope_id」に値を格納する		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元（入力データ）	マッピングツール(値)	出力先（出力データ）
foreach_listName1/table/row/document_number	単純移送	スクリプト変数/listName1
foreach_listName1/table/row/envelope_id	単純移送	スクリプト変数/envelope_id

コンポーネント名		
set_listName1 		
コンポーネント概要		
スクリプト入力変数「docId」に格納された値(AgileWorks上の書類IDであることが必要)をリクエストボディとして登録する		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元（入力データ）	マッピングツール(値)	出力先（出力データ）
スクリプト変数/listName1	単純移送	create_check/root/document_number
スクリプト変数/envelope_id	単純移送	create_check/root/document_id
スクリプト変数/document_base_url	連結	create_check/root/document_uri
スクリプト変数/envelope_id		

コンポーネント名	
create_check 	
コンポーネント概要	
専用AgileWorks Bricklet「CreateSignDoneDocument」を起動して電子契約完了通知の申請をAgileWorksで開始する	
必須設定	
接続先	AgileWorks Bricklet「CreateSignDoneDocument」起動用コネクション設定
パス	なし
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	json
リクエストテンプレート	<pre>{ "document_number": string, "document_id": string, "document_uri": string }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	ファイル
ファイルパス	<使用するストレージパス>approve-create_sign_done.json
レスポンステンプレート	succeed
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
ヘッダ設定	
リクエストヘッダ	なし
認証設定	
認証設定	なし
接続先	なし

コンポーネント名		
mapping 		
コンポーネント概要		
sign_done_list.csvを生成するためのマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元（入力データ）	マッピングツール(値)	出力先（出力データ）
スクリプト変数/listName1	条件による抽出ロジック	write_sign_done_list/table/row/document_number
スクリプト変数/envelope_id	単純移送	write_sign_done_list/table/row/envelope_id
なし	定数: 1	write_sign_done_list/table/row/done_flag

コンポーネント名	
write_sign_done_list  write_sign_done_list	
コンポーネント概要	
sign_done_list.csvを書き込む	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>sign_done_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_number, envelope_id, done_flag
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	有効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

スクリプト利用手順

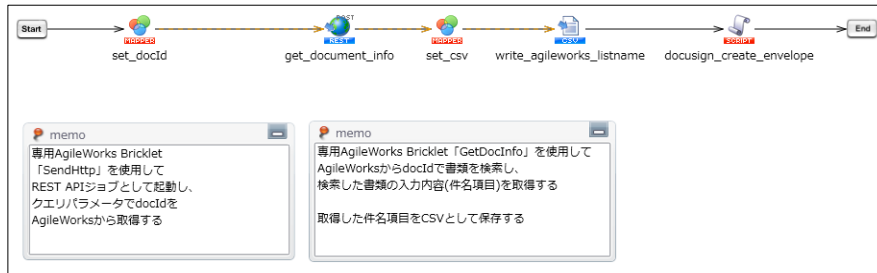
- 「コネクション設定(AgileWorks側)」を設定する
- 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
- 本アプリケーションをインストールする
- スクリプト変数に値を入力する

```
listName1
envelope_id
document_base_url
```
- コンポーネント「create_check」の接続先を設定する
- コンポーネント「exist」「create_sign_done_list」「create_check」の対象パスを設定する
- 下記コンポーネントのファイルを設定する

```
read_complete_list
read_sign_done_list
write_all_list
read_all_list
write_sign_undone_list
read_sign_undone_list
write_sine_done_list
```
- スクリプトを実行する

AgileWorks-DocuSign向けサンプルスクリプト スクリプト設定(to_docusign_create_envelope)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

docIdの値を外部からスクリプト入力変数として取得し、専用AgileWorks Bricklet「GetDocumentInfo」を使用して書類を検索
検索された書類の入力内容(件名項目)を取得してCSVとして保存

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、
スクリプトをインポート後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	https://app.square.hulft.com/
格納プロジェクト名	AgileWorks-DocuSign
格納フォルダ名	-
スクリプト名	from_agileworks_to_docusign_create_envelope


スクリプト変数


docId	AgileWorks上の書類ID
-------	------------------


※専用AgileWorks Bricklet「SendDocId」を用いてHULFT SquareへGETリクエストのクエリパラメータとして送信したものをREST APIジョブで受信することを想定


スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_docId		
コンポーネント概要		
スクリプト入力変数「docId」に格納された値(AgileWorks上の書類IDであることが必要)をリクエストボディとして登録する		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/docId	単純移送	get_document_info/root/docId

コンポーネント名	
get_document_info  get_document_info	
コンポーネント概要	
専用AgileWorks Bricklet「GetDocumentInfo」を起動して書類内容(件名項目)を取得	
必須設定	
接続先	AgileWorks Bricklet「GetDocumentInfo」起動用コネクション設定
パス	なし
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	json
リクエストテンプレート	<pre>{ "docId": string }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{ "docListName9":"","docListName13":"","docListName12":"","docListName11":"","docListName10":"","docListName17":"","docListName16":"","docListName15":"","docListName14":"","docListName1":"","docListName2":"","docListName3":"","docListName19":"","docListName4":"","docListName18":"","docListName5":"","docListName6":"","docListName7":"","docListName8":"","docListName20":"" }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE
ヘッダ設定	
リクエストヘッダ	なし
認証設定	
認証設定	なし
接続先	なし

コンポーネント名		
set_csv  set_csv		
コンポーネント概要		
取得したAgileWorksの書類内容(件名項目)をCSVファイル用にマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元（入力データ）	マッピングツール(値)	出力先（出力データ）
get_document_info/root/docListName1	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname1
get_document_info/root/docListName2	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname2
get_document_info/root/docListName3	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname3
get_document_info/root/docListName4	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname4
get_document_info/root/docListName5	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname5
get_document_info/root/docListName6	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname6
get_document_info/root/docListName7	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname7
get_document_info/root/docListName8	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname8
get_document_info/root/docListName9	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname9
get_document_info/root/docListName10	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname10
get_document_info/root/docListName11	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname11
get_document_info/root/docListName12	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname12
get_document_info/root/docListName13	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname13
get_document_info/root/docListName14	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname14
get_document_info/root/docListName15	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname15
get_document_info/root/docListName16	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname16
get_document_info/root/docListName17	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname17
get_document_info/root/docListName18	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname18
get_document_info/root/docListName19	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname19
get_document_info/root/docListName20	単純移送	write_agileworks_listname/table/row/listname20

コンポーネント名	
write_agileworks_listname  write_agileworks_listname	
コンポーネント概要	
AgileWorksから取得した書類内容(件名項目)をCSV化する	
必須設定	
ファイル	/[利用する任意のワークスペース]/AgileWorks/agileworks_listname.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	listname1,listname2,listname3,...listname20
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF

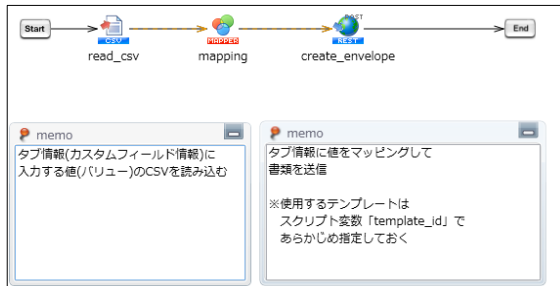
コンポーネント名	
docusign_create_envelope	
	
docusign_create_envelope	
コンポーネント概要	
to_docusign_create_envelopeを実行する	
必須設定	
スクリプト	to_docusign_create_envelope

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(AgileWorks側)」を設定する
2. 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
3. 本アプリケーションをインストールする
4. コンポーネント「get_document_info」の接続先を設定する
5. コンポーネント「docusign_create_envelope」にスクリプト「to_docusign_create_envelope」が設定されていることを確認する
※スクリプト「to_docusign_create_envelope」が動作する状態であることが必要です
6. 下記コンポーネントのファイルを設定する
write_agileworks_listname
7. スクリプトを実行する

AgileWorks-DocuSign向けサンプルスクリプト スクリプト設定(create_envelope)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

CSVとスクリプト変数「template_id」を読み込み、DocuSignの特定テンプレートにCSVの内容でタブ情報(カスタムフィールド情報)の値(バリュー)を埋めて、署名のための送信を実行する

使用例：カスタムフィールドに入力された書類の通し番号を取得して、AgileWorksなどの他システムへ連携して追加処理を実行させる

※以下設定のオレンジ色の範囲は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトをインポート後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	https://app.square.hulft.com
格納プロジェクト名	AgileWorks-DocuSign
格納フォルダ名	-
スクリプト名	to_docusign_create_envelope


外部システムから取り込む値/ファイル

agileworks_listname.csv	AgileWorksから専用Bricklet「GetDocumentInfo」を使用して取得された件名項目のCSV ※AgileWorksとの連携を念頭にこのファイル名で作成しているが、仕様に合わせて変更可能
-------------------------	---


スクリプト変数

template_id	DocuSign側の使用するテンプレートIDの値を入力する
account_id	<DocuSignのAPI Account ID>を入力する
status	sent
role_name	DocuSign側で使用するロール名を入力する。サンプル値として「receiver」を入力してある

スクリプト詳細設定

コンポーネント名	
read_csv	
 read_csv	
コンポーネント概要	
ファイル「agileworks_listname.csv」の読み取り	
必須設定	
ファイル	<使用するストレージパス>/agileworks_listname.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	listname1,listname2,listname3...listname20
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効

コンポーネント名		
mapping		
 mapping		
コンポーネント概要		
「search_tag_string」のタグ名の値をマッピング		
Mapperエディタ		
入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
スクリプト変数/role_name	単純移送	create_envelope/root/templateRoles/element/roleName
read_csv/table/row/listnameXX ※送信宛先名に相当するものを選択	単純移送	create_envelope/root/templateRoles/element/name
read_csv/table/row/listnameXX ※送信宛先メールアドレスに相当するものを選択	単純移送	create_envelope/root/templateRoles/element/email
read_csv/table/row/listnameXX ※XXは1-20を書類に合わせて選択	単純移送	create_envelope/root/templateRoles/element/tabs/textTabs/element/value
スクリプト変数/template_id	単純移送	create_envelope/root/templated
スクリプト変数/status	単純移送	create_envelope/root/status

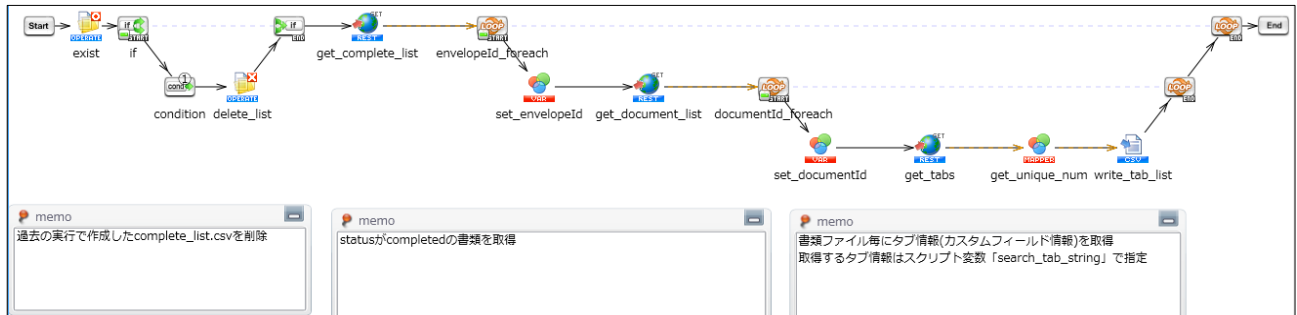
コンポーネント名	
create_envelope	
	
コンポーネント概要	
専用AgileWorks Bricklet「GetDocumentInfo」を起動して書類内容(件名項目)を取得	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	/\${account_id}/envelopes
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	json
リクエストテンプレート	<pre>{ "templateRoles": [{ "roleName": "receiver", "tabs": { "textTabs": [{ "validationPattern": "", "validationMessage": "", "shared": "false", "requireInitialOnSharedChange": "false", "requireAll": "false", "value": "123678", "required": "false", "locked": "true", "concealValueOnDocument": "false", "disableAutoSize": "false", "maxLength": "4000", "tabLabel": "document_number", "font": "lucidaconsole", "fontColor": "black", "fontSize": "size10", "localePolicy": [], "documentId": "1", "recipientId": "xxxx", "pageNumber": "1", "xPosition": "476", "yPosition": "13", "width": "123", "height": "31", "tabId": "xxxx", "templateLocked": "false", "templateRequired": "false", "tabType": "text" }] } }], "templateId": "xxxx", "status": "sent" }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	なし
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
ヘッダ設定	
リクエストヘッダ	なし
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuth認証用)

スクリプト利用手順

- 「コネクション設定(DocuSign側)」を設定する
- 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
- 本アプリケーションをインストールする
- ファイル「agileworks_listname.csv」を準備する
- スクリプト変数に値を入力する
 - template_id
 - account_id
 - role_name
- コンポーネント「create_envelope」の接続先を設定する
- 下記コンポーネントのファイルを設定する
 - read_csv
- スクリプトを実行する

AgileWorks-DocuSign向けサンプルスクリプト スクリプト設定(get_tab_value)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

DocuSignで署名が完了している契約書のタグ情報(カスタムフィールド情報)を取得する
スクリプト変数「search_tab_string」に入力したフィールド名のタグの入力値を取得して、CSV化する

使用例：カスタムフィールドに入力された書類の通し番号を取得して、AgileWorksなどの他システムへ連携して追加処理を実行させる

*以下設定のオレンジ色の範囲は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、
スクリプトをインポート後に手動で入力する必要がある



スクリプト基本設定


HULFT Square URL	https://app.square.hulft.com
格納プロジェクト名	AgileWorks-DocuSign
格納フォルダ名	-
スクリプト名	from_docusign_get_tab_value


スクリプト変数

search_tab_string	CSV化するタブ情報のフィールド名を入力する。サンプル値としてdocument_numberを入力済
account_id	<DocuSignのAPI Account ID>を入力する
envelope_id	ファイル「envelope_id.csv」より取得
unique_contract_name	ファイル「envelope_id.csv」より取得
document_id	スクリプト内で自動取得
document_name	スクリプト内で自動取得
from_date	検索範囲の開始日付を入力する 例：2024-4-25
search_text	検索で絞り込みたい文字列を入力する
status	検索対象のステータスを入力する。completedを入力済

スクリプト詳細設定


コンポーネント名	
exist	
	
コンポーネント概要	
前回実行した際に生成されたファイルの有無を確認	
必須設定	
対象パス	<使用するストレージパス>/complete_list.csv
コンポーネント名	
condition	
	
コンポーネント概要	
前回実行した際に生成されたファイルの有無で条件分岐	
必須設定	
条件式	変数 exist:exist が true と等しい

コンポーネント名	
delete_list  delete_list	
コンポーネント概要	
前回実行した際に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/Connector_Research_dev/docusign/complete_list.csv
削除オプション	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	TRUE

コンポーネント名	
get_complete_list  get_complete_list	
コンポーネント概要	
契約書のファイルの一覧を取得	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	/\${account_id}/envelopes
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	fromdata=<日付>&status=completed
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{ "resultSetSize": "9", "startPosition": "0", "endPosition": "8", "totalSetSize": "9", "nextUri": "", "previousUri": "", "envelopes": [{ "status": "completed", "documentsUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/documents", "recipientsUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/recipients", "attachmentsUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/attachments", "envelopeUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459", "emailSubject": "Complete with DocuSign: test.pdf", "envelopeId": "819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459", "signingLocation": "online", "customFieldsUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/custom_fields", "notificationUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/notification", "allowMarkup": "false", "createdDateTime": "2023-08-07T04:24:43.7430000Z", "lastModifiedDateTime": "2023-08-07T04:25:02.2330000Z", "deliveredDateTime": "2023-08-07T04:25:25.9370000Z", "sentDateTime": "2023-08-07T04:25:03.0830000Z", "completedDateTime": "2023-08-07T04:25:40.7170000Z", "statusChangedDateTime": "2023-08-07T04:25:40.7170000Z", "documentsCombinedUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/documents/combined", "certificateUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/documents/certificate", "templatesUri": "/envelopes/819abee8-95ec-4e0d-be61-d2f783e61459/templates", "expireEnabled": "true", "expireAfter": "120", "sender": { "userName": "test name", "userId": "string", "accountId": "string", "email": "test@mail.com", "ipAddress": "1.1.1.1" }, "purgeState": "unpurged", "envelopeIdStamping": "true", "autoNavigation": "true", "isSignatureProviderEnvelope": "false", "anySigner": null, "envelopeLocation": "not_specified" }] }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuth認証用)

コンポーネント名

envelopeld_foreach


envelopeld_foreach

コンポーネント概要

envelopeldのデータ一件毎に繰り返し

必須設定


入力データ	get_complete_list
1ループでの処理件数	1

XMLデータ処理

分割パス	root/envelopes/element
------	------------------------

コンポーネント名

set_envelopeld



set_envelopeld


コンポーネント概要


envelope_idをセット


Mapperエディタ

入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
envelopeld_foreach/root/envelopes/element/envelopeld	単純移送	スクリプト変数/envelope_id

コンポーネント名	
get_document_list  get_document_list	
コンポーネント概要	
契約書のファイルの一覧を取得	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	\${account_id}/envelopes/\${envelope_id}/documents
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{ "envelopeId": "xxxx", "envelopeDocuments": [{ "documentId": "1", "documentIdGuid": "xxxx", "name": "xxxx.png", "type": "content", "url": "/envelopes/xxxx/documents/1", "order": "1", "pages": [{ "pageId": "5c4bc286-65cc-4dd1-b7cb-95d356201191", "sequence": "1", "height": "369", "width": "773", "dpi": "72" }] }, { "availableDocumentTypes": [{ "type": "electronic", "isDefault": "true" }] }, { "display": "inline", "includeInDownload": "true", "signerMustAcknowledge": "no_interaction", "templateRequired": "false", "authoritativeCopy": "false" }], { "documentId": "certificate", "documentIdGuid": "xxxx", "name": "Summary", "type": "summary", "url": "/envelopes/xxxx/documents/certificate", "order": "999", "availableDocumentTypes": [{ "type": "electronic", "isDefault": "true" }] }, { "display": "inline", "includeInDownload": "true", "signerMustAcknowledge": "no_interaction", "templateRequired": "false", "authoritativeCopy": "false" }] }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuthn認証用)


コンポーネント名	
documentId_foreach	
 documentId_foreach	
コンポーネント概要	
documentIdのデータ一件毎に繰り返し	
必須設定	
入力データ	get_document_list
1ループでの処理件数	1
XMLデータ処理	
分割パス	/root/envelopeDocuments/element

コンポーネント名		
set_documentId		
 set_documentId		
コンポーネント概要		
document_idをセット		
Mapperエディタ		
入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
documentId_foreach/root/envelopeDocuments/element/documentId	単純移送	スクリプト変数/document_id

コンポーネント名	
get_tabs	
	
コンポーネント概要	
タブ情報(カスタムフィールド情報を取得)	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	\${account_id}/envelopes/\${envelope_id}/documents/\${document_id}/tabs
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{ "textTabs": [{ "validationPattern": "", "validationMessage": "", "shared": "false", "requireInitialOnSharedChange": "false", "requireAll": "false", "value": "123678", "originalValue": "123678", "required": "false", "locked": "true", "concealValueOnDocument": "false", "disableAutoSize": "false", "maxLength": "4000", "tabLabel": "document_number", "font": "lucidaconsole", "fontColor": "black", "fontSize": "size10", "localePolicy": {}, "documentId": "1", "recipientId": "xxxx", "pageNumber": "1", "xPosition": "476", "yPosition": "13", "width": "123", "height": "31", "tabId": "xxxx", "templateRequired": "false", "tabType": "text" }, { "validationPattern": "", "validationMessage": "", "shared": "false", "requireInitialOnSharedChange": "false", "requireAll": "false", "value": "day", "originalValue": "day", "required": "false", "locked": "true", "concealValueOnDocument": "false", "disableAutoSize": "false", "maxLength": "4000", "tabLabel": "Day", "font": "lucidaconsole", "fontColor": "black", "fontSize": "size10", "localePolicy": {}, "documentId": "1", "recipientId": "xxxx", "pageNumber": "1", "xPosition": "476", "yPosition": "48", "width": "123", "height": "43", "tabId": "xxxx", "templateRequired": "false", "tabType": "text" }] }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuthn認証用)

コンポーネント名

get_unique_num



コンポーネント概要


「search_tab_string」のタグ名の値をマッピング

Mapperエディタ

入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
get_tabs/root/textTabs/element	条件による抽出ロジック (get_tabs/root/textTabs/element/tagLabel = \${search_tab_string})	write_tab_list/table/row
get_tabs/root/textTabs/element/value	単純移送	write_tab_list/table/row/\${search_tab_string}
スクリプト変数/envelope_id	単純移送	write_tab_list/table/row/envelope_id

コンポーネント名

write_tab_list



コンポーネント概要

タグの値(バリュー)のCSV化

必須設定

ファイル	<使用するストレージのパス>/complete_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	\${search_tab_string},envelope_id

読み取り設定

エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	有効
1行目に列名を挿入	有効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	有効

スクリプト利用手順

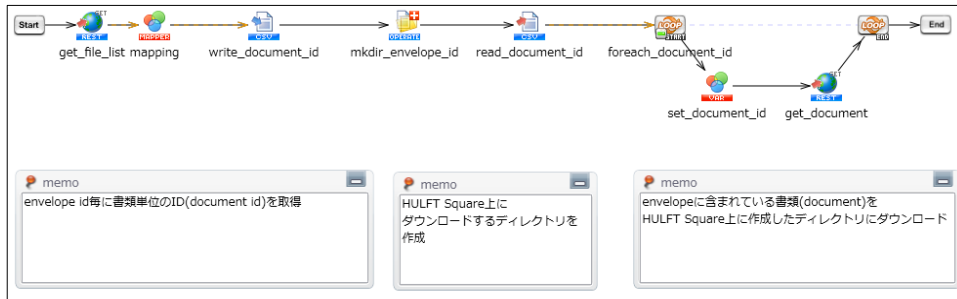
- 「コネクション設定(DocuSign側)」を設定する
- 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
- 本アプリケーションをインストールする
- スクリプト変数に値を入力する

```
search_tab_string
account_id
from_date
```
- コンポーネント「get_complete_list」「get_document_list」「get_tabs」の接続先を設定する
- コンポーネント「exist」「delete_list」の対象パスを設定する
- 下記コンポーネントのファイルを設定する

```
write_tab_list
```
- スクリプトを実行する

AgileWorks-DocuSign向けサンプルスクリプト スクリプト設定(契約書の取得_一件ずつ)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

DocuSignのenvelope_idと他システムで管理している契約名を一件ずつ受け取り、該当するenvelope_idの契約書のファイルを全て取得する

* サンプルスクリプトの動作はファイルをHULFT Square上のストレージ上にダウンロードしている
システム要件に合わせて、任意のシステムに契約書のダウンロード先を変更することが可能

* 以下設定のオレンジ色の範囲は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、
スクリプトをインポート後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	https://app.square.hulft.com
格納プロジェクト名	AgileWorks-DocuSign
格納フォルダ名	-
スクリプト名	from_docusign_get_envelope


外部システムから取り込む値/ファイル

なし	
----	--

スクリプト変数


account_id	<DocuSignのAPI Account ID>を入力する
envelope_id	DocuSign側での契約書のenvelope_id ※REST APIジョブ実行時のクエリパラメーターから値を取得する想定
document_id	スクリプト内で自動取得
document_name	スクリプト内で自動取得
email_subject	スクリプト内で自動取得
sent_date	スクリプト内で自動取得

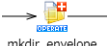
スクリプト詳細設定


コンポーネント名	
get_file_list	
	
コンポーネント概要	
契約書のファイルの一覧を取得	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	/\${account_id}/envelopes/\${envelope_id}
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	include=documents
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON


リクエストテンプレート	<pre>{ "status": "completed", "documentsUri": "/envelopes/xxxxxxx/documents", "recipientsUri": "/envelopes/xxxxxxx/recipients", "attachmentsUri": "/envelopes/xxxxxxx/attachments", "envelopeUri": "/envelopes/xxxxxxx", "emailSubject": "Complete with DocuSign: dsign.jpg", "emailBlurb": "env", "envelopeId": "xxxxxxx", "signingLocation": "online", "customFieldsUri": "/envelopes/xxxxxxx/custom_fields", "notificationUri": "/envelopes/xxxxxxx/notification", "enableWetSign": "true", "allowMarkup": "false", "allowReassign": "true", "createdDateTime": "2022-10-11T06:41:28.1930000Z", "lastModifiedDateTime": "2022-10-11T06:45:36.0630000Z", "deliveredDateTime": "2022-10-11T06:45:52.8530000Z", "initialSentDateTime": "2022-10-11T06:45:36.6870000Z", "sentDateTime": "2022-10-11T06:45:36.6870000Z", "completedDateTime": "2022-10-11T06:46:10.6170000Z", "statusChangedDateTime": "2022-10-11T06:46:10.6170000Z", "documentsCombinedUri": "/envelopes/xxxxxxx/documents/combined", "certificateUri": "/envelopes/xxxxxxx/documents/certificate", "templatesUri": "/envelopes/xxxxxxx/templates", "expireEnabled": "true", "expireDateTime": "2023-02-08T06:45:36.6870000Z", "expireAfter": "119", "sender": { "userName": "xxxxxxx", "userId": "xxxxxxx", "accountId": "xxxxxxx", "email": "xxxxxxx" }, "envelopeDocuments": [{ "documentId": "1", "documentIdGuid": "xxxxxxx", "name": "dsign.jpg", "type": "content", "uri": "/envelopes/xxxxxxx/documents/1", "order": "1", "pages": [{ "pageId": "xxxxxxx", "sequence": "1", "height": "627", "width": "1200", "dpi": "72" }] }, { "display": "inline", "includeInDownload": "true", "signerMustAcknowledge": "no_interaction", "templateRequired": "false", "authoritativeCopy": "false" }], { "documentId": "certificate", "documentIdGuid": "xxxxxxx", "name": "Summary", "type": "summary", "uri": "/envelopes/xxxxxxx/documents/certificate", "order": "999", "display": "inline", "includeInDownload": "true", "signerMustAcknowledge": "no_interaction", "templateRequired": "false", "authoritativeCopy": "false" }], "purgeState": "unpurged", "envelopeIdStamping": "true", "is21CFRPart11": "false", "signerCanSignOnMobile": "true", "autoNavigation": "true", "isSignatureProviderEnvelope": "false", "hasFormDataChanged": "false", "allowComments": "true", "hasComments": "false", "allowViewHistory": "true", "envelopeMetadata": { "allowAdvancedCorrect": "true", "enableSignWithNotary": "true", "allowCorrect": "true" }, "anySigner": null, "envelopeLocation": "current_site", "isDynamicEnvelope": "false" }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuth認証用)

コンポーネント名		
mapping		
 mapping		
コンポーネント概要		
document_idとdocument_nameを連携		
Mapperエディタ		
入力元	マッピングツール(値)	出力先
get_file_list/root/envelopeDocuments/element	単純な繰り返し	write_document_id/table/row
get_file_list/root/envelopeDocuments/element/documentId	単純移送	write_document_id/table/row/document_id
get_file_list/root/envelopeDocuments/element/name	単純移送	write_document_id/table/row/document_name
get_file_list/root/emailSubject	単純移送	write_document_id/table/row/email_subject
get_file_list/root/sentDateTime	単純移送	write_document_id/table/row/sent_date
get_file_list/root/emailSubject	単純移送	スクリプト変数/email_subject
get_file_list/root/sentDateTime	単純移送	スクリプト変数/sent_date


コンポーネント名	
write_document_id	
 write_document_id	
コンポーネント概要	
ドキュメントIDとドキュメント名のリストを生成	
必須設定	
ファイル	/＜お客様のHULFT Squareのワークスペース名＞/docusign/document_id.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_id,document_name,email_subject,sent_date
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	有効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

コンポーネント名	
mkdir_envelope	
 mkdir_envelope	
コンポーネント概要	
契約書ダウンロード用のフォルダを作成	
必須設定	
ディレクトリ名	\${email_subject}_\${sent_date}_\${envelope_id}
作成先	/＜お客様のHULFT Squareのワークスペース名＞/docusign
作成オプション	
ディレクトリが既に存在する場合はエラー	無効

コンポーネント名	
read_document_id	
 read_document_id	
コンポーネント概要	
ファイル「document_id.csv」の読み取り	
必須設定	
ファイル	/＜お客様のHULFT Squareのワークスペース名＞/docusign/document_id.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	document_id,document_name
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効

コンポーネント名	
foreach_document_id	
 foreach_document_id	
コンポーネント概要	
ファイル「document_id.csv」のデータ一件毎に繰り返し	
必須設定	
入力データ	read_document_id
1ループでの処理件数	1

コンポーネント名		
set_document_id 		
コンポーネント概要		
document_idをセット		
Mapperエディタ		
入力元	マッピングツール(値)	出力先データ名
foreach_document_id/document_id	単純移送	スクリプト変数/document_id
foreach_document_id/document_name	単純移送	スクリプト変数/document_name
foreach_document_id/email_subject	単純移送	スクリプト変数/email_subject
foreach_document_id/sent_date	単純移送	スクリプト変数/sent_date

コンポーネント名	
get_document 	
コンポーネント概要	
契約書のファイルをダウンロード	
必須設定	
接続先	DocuSignコネクション設定(リクエスト用)
パス	/\${account_id}/envelopes/\${envelope_id}/documents/\${document_id}
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
レスポンス設定	
データ出力先	ファイル
ファイルパス	/<お客様のHULFT Squareのワークスペース名>/docusign/\${email_subject}_\${sent_date}_\${envelope_id}/\${document_name}_\${document_id}.pdf
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効
認証設定	
認証設定	Authコネクション利用
接続先	DocuSignコネクション設定(OAuthn認証用)

スクリプト利用手順

- 「コネクション設定(DocuSign側)」を設定する
- 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
- 本アプリケーションをインストールする
- スクリプト変数に値を入力する
 - account_id
- コンポーネント「get_file_list」「get_document」の接続先を設定する
- コンポーネント「mkdir_envelope_id」「get_document」の対象パスを設定する
- 下記コンポーネントのファイルを設定する
 - read_document_id
 - write_document_id
- スクリプトを実行する